

「堂々川;人も自然も生きている」

2021(令和3)年7月27日 堂々川ホタル同好会情報紙 2021年度第3号 (創刊より199号)

1. 7月18日。7月の定例会に会員14人が参加。8月24日の堂々川に住む水生昆虫を採取しその種と数で堂々川の現状を把握、堂々公園で水浴びする家族連れの安全を見守ること、今秋の彼岸花開花の促進、来年のホタルの飛翔を期待し作業を行った。
2. 既に彼岸花科の花が咲き始めた。ナツズイセン、キツネノカミソリ等 (裏面掲載)
3. 6番砂留に捨てられた雑誌、川中のプラごみ、花火他の除去を手伝う近大付高の生徒たち。この3月までいた先輩の後を継いでくれるかな・・・
4. 巡視中の御野駐在さんにごみ問題を打合せした
5. 画像で見る今月の見どころ



堂々公園で水浴びする家族連れの安全



今年良く飛んだ1番砂留付近整備



ホタル観賞遊歩道の整備



5番砂留河原の草刈り



6番砂留下流川の中の草刈り



6番砂留の雑誌・花火等拾い集め



4項打合せ完了



海まで流せないプラごみを拾う



水路不備で起こる土砂を除去

6. 次回定例会 集合時間場所 8月22日(日) 8時00分～11時00分
作業内容 ごみ拾い・草刈り(3.4.5番川原)と草除去 自然観察
11時から堂々公園内東屋で役員会を行います。参加をお願いいたします

8月24日 福山市の出前教育で堂々川の水質調査を実施 コロナ故先着20名限定
定例会はどなたでも参加できます。参加者は保険に入る為名簿にお名前を記入して!

7. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 土肥 徳之

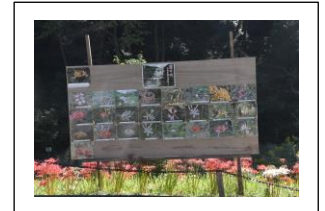
堂々川が観光地に変わったボランティア活動

今から16年前、堂々川ホテル同好会は民生委員3人の意思が合致、ホテルを飛ばす目的で同好会を結成し、2020年10月広島県1の彼岸花、続いて2021年の6月福山NO.1のホテルの里に育て、多くのお客様のご来訪、応援をいただけるようになった堂々川中流域。

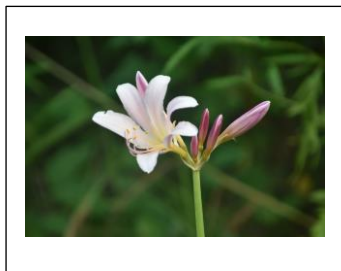


① 14年前の堂々川の現実 ② 2番川原へ電線被膜 ③ 不法投棄当たり前の谷 ④ タイヤなど捨て放題

◎観光地として主役を務めるツール 彼岸花とホテル！



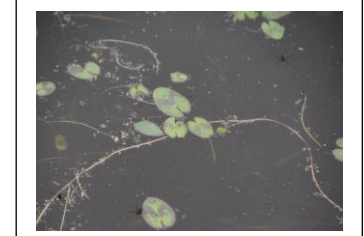
◎今年の彼岸花が咲き始めた ナツヅイセン キツネノカミソリ サフランモドキ



◎啓蒙看板 寒水寺入口

堂々公園内2カ所

1番砂留進入口



◎堂々川の絶滅・準絶滅危惧種 左から セウサシヨウウチ卵 イボタガ幼虫 ガガブタ

☆印堂々川自然応援歌：第一生命保険㈱様から会の本年度の資金援助及び
神辺営業オフィスからは人的支援をいただいています。

堂々川のホームページがスマホで見られます。QRコード ⇒
アドレス dodogawa.com

